

ニコニコ箱

福井新聞社 吉田社長はじめ皆様、本日は大変お世話になりました。(江守康昌)お弁当全部いただきました。6月で95歳です。感謝。感謝。(宮崎茂和)目標達成の為に協力させていただきます。(平野洋一)目標達成に向けて。(浅井正勝)福井新聞社さん、本日はありがとうございました。(油谷光紀)6/7(日)は、友の輪です。2年間の世話役人の最終となります。若干の余裕あります。ご参加お待ちしております。(淡島智子)福井新聞社様。お世話になりました。(石川浩基)この度、大安禅寺第21世の晋山式並びに本堂落慶に相成りました。残り年数8年が大変です。(片岡正明)福井新聞社様、大変お世話になります。(加藤幹夫)福井新聞社様に感謝して。(加藤有司)吉田社長、本日は、ありがとうございました。(清川卓二)次年度、ニコニコ箱委員長に就任いたします。よろしく願いいたします。(桑原慎治)感謝。(小林直行)昨日、福井県情報システム工業会の会長を退任しました。(小森富夫)

福井新聞社様、本日はありがとうございました。(佐々木知也)福井新聞社 吉田社長、ありがとうございました。(清水則明)福井新聞社の皆様、本日はありがとうございます。(瀬越智和)福井新聞社での職場訪問例会、勉強になりました。次年度の参考にいたします。(高木義秀)本日は、福井新聞社によせていただきありがとうございました。(高村昌裕)福井新聞社様、本日は、ありがとうございました。(竹内大介)本日は、3件の情報をお伝えします。
①6月8日に開催される映画同好会の関係情報2件。
②6月18日福井大学産学官連携本部協力会で講演されます高木義秀次年度会長の件。
③6月4日 福井県経営品質協議会で昨年度日本経営品質賞を受賞されました㈱ワイズマートというスーパーの吉野秀行社長の講演会のご案内。(玉木 洋)昨日、弟に女の子が産まれました。(辻 武志)

ご案内

6月8日(月)にライフセーバーの鑑賞会をロータリー貸切で行います。16時開場の16時半開演、会場はテアトルサンク3(西武福井店西隣)となります。今回の鑑賞会は、同伴の方も参加可能です。また、上映後、西武8Fのダイニングスクエアの開発会員のお店で懇親会も行います。立食パーティーのスタイルで、主人公のモデルとなりました細田さんもご参加いただいて、実際の若狭の和田ビーチの現状、活動内容をお話いただける貴重な機会です。沢山の方のお申込みをお待ちしております。

福井新聞社様、ありがとうございました。(辻橋清和)福井新聞社様に感謝です。(中広 久)福井新聞社様、ありがとうございます。(西澤雄三)福井新聞社様、ありがとうございます。(古野貴久)福井新聞社の皆様、お世話になりました。今日のお弁当美味しかったです。(前川小百合)福井新聞社の皆様、ありがとうございました。新会員お待ちしております。(増田喜一郎)石川さん、お疲れ様です。(宮本泰成)吉田社長、福井新聞社の皆様、よろしく申し上げます。次男の結婚が決まり、5人目の孫も授かったようです。(村中洋祐)いつもありがとうございます。(八木信二郎)福井新聞社様、本日はありがとうございました。(柳町剛弘)福井新聞社によせていただきありがとうございます。(山内鴻之祐)

吉田社長、本日はお世話になります。(渡邊義信) 各 君

ロータリー財団増進特別寄付金

世界平和と人類の健康を。(江守康昌)職場訪問ということで福井新聞社様、お世話になりありがとうございました。(木村佳美)宮崎先生、昨日三国祭りで車を止めさせていただきましてありがとうございます。(寺本光宏)今年度2回目の職場訪問例会、職業奉仕委員会の皆様、ありがとうございます。(野村直之)藤尾秀樹 各 君

米山奨学特別寄付金

ミャンマーから来て頑張ってください。(江守康昌)加藤幹夫・山岸恒一 各 君


	5月21日分	累計	目標
ニコニコ箱	86,000円	2,764,000円	3,000,000円
ロータリー財団	10,000円	4,774,440円	4,457,300円
米山奨学金	9,000円	2,731,150円	2,726,000円

ありがとうございました。


ビジター受付

- 6月23日(火) 福井フェニックス 17:00～18:00
ザ・グランユアーズフクイ1階
- 6月25日(木) 福井西 12:00～12:30
福井アカデミアホテル1階フロント

事務所 〒910-0006 福井県福井市中央1丁目3番1号加藤ビル5階 TEL: 0776-25-0633 FAX: 0776-24-8622 例会場 ザ・グランユアーズフクイ3F TEL: 0776-24-3200 例会 毎週木曜日12:30～13:30 クラブ会報委員会 委員長: 長谷 美左子 副委員長: 谷崎 由美子 委員: 村田 長隆・宮本 泰成・石川 浩基・高村 昌裕 ソングリーダー: 清川 卓二 サブリーダー: 木村 恵一・北島 恬・野尻 章博・渡辺 和男・谷崎 由美子・八木 信二郎・佐々木 公啓 ホームページ http://www.fukui-rotary.com/ E-mail info@fukui-rotary.com 創立 1950年(昭和25年)10月15日 RI承認 1950年(昭和25年)12月4日(承認 No.7647)	現在会員数 <h1>136</h1> 名
---	------------------------------------



ROTARY CLUB of FUKUI



福井ロータリークラブ会報

R.I. District 2650 2025-2026 Weekly Bulletin
2026年5月28日 第2719号(創刊2873号)

《2025-2026年度 R.I. 会長メッセージ》 **クラブテーマ：繋ぐ、飛躍する** **地区スローガン：未来へつなぐ**

バストガバナー 宮崎 茂和 / ガバナーエレクト 平野 洋一

	理 事	特別理事・監事	役員補佐
会長	江守 康昌	クラブ奉仕 田中 秀也	創立75周年特別理事 佐々木知也
副会長	高木 義秀	職業奉仕 瀬越 智和	創立75周年特別理事 渡邊 義信
直前会長	上田 祐広	社会奉仕 南 宏季	監事 岩下 春幸
幹事	増田喜一郎	国際奉仕 後藤 正邦	監事 清水 則明
会計	初瀬川達郎	青少年奉仕 森川 圭造	
会場監督	前川小百合	ロータリー財団 寺本 光宏	

5月は「青少年奉仕月間」です - RMAは、人々を鼓舞して動かす力を備えた若いリーダーを育てます -

本日の例会

2026年5月28日 第3670回

12時30分 開会点鐘

会長挨拶

入会セレモニー / 濱田 秀一郎氏

委員会報告・幹事報告・その他


クラブ協議会(次年度活動計画発表)

13時30分 閉会点鐘

今後の予定

- 6月4日(木)
米山奨学金授与/栄誉行事/
ゲスト卓話
(合同会社 きみおと
企画/プロデューサー
八波一起氏)
- 6月11日(木)
会員卓話(大谷諭史会員)
- 6月13日-17日
ロータリー国際大会
(台湾 台北)
- 6月18日(木)
クラブ協議会(年間活動報告)

会長挨拶



2025-26年度 会長
江守 康昌

本日は、福井新聞社様にお邪魔し、「職場訪問例会」を開催できますこと、大変嬉しく思っております。まずは、ご多忙の中、このような貴重な機会をご提供くださいました福井新聞社 吉田 真士社長をはじめ、社員の皆さまに心より御礼申し上げます。

福井新聞社様におかれましては、日々、地域の出来事や課題、そして未来への展望を県民へ発信され、福井の地域社会を支える重要な役割を担っておられます。


私たちロータリークラブもまた、「地域の人びとの暮らしを豊かにし、より良い社会づくりに貢献する」という理念のもと活動しております。

その意味で、福井新聞社様とロータリーには、ともに“地域を支える”という共通の使命感があるように感じております。本日、この場所で例会を開催できますことは、大変意義深く、ご縁の深さを感じるところでございます。

開催にあたり、ご準備・ご調整をいただきました石川副委員長にも、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。そしてこの後には、福井新聞社メディアビジネス局部長の島田 琢哉様よりご講義をいただけると伺っております。

新聞・メディアを取り巻く環境が大きく変化する中、大変興味深く、示唆に富んだお話をお聞かせいただけるものと楽しみにしております。島田様、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、本日の「職場訪問例会」が会員の皆さまにとって、学びと交流を深める有意義な時間となりますことを願ひまして、会長挨拶とさせていただきます。



今回の例会

2026年6月4日(木)

- 会場：ザ・グランユアーズフクイ
- 栄誉行事/ゲスト卓話
(合同会社 きみおと 企画/プロデューサー 八波一起氏)
- 開会点鐘： 12時30分
- 閉会点鐘： 13時30分

2026年5月21日 第3669回

出席報告	● 現在会員	136名	例会修正出席率	4月16日	
	● 出席者	70名		● メークアップ	30名
	● 欠席者	53名		● 欠席者	20名
	● 出席免除者欠席	13名		● 修正出席率	84.7%
	● 今回例会出席率	56.9%			

●メークアップ 野村直之(5/19 勝山)、藤本潤一(5/22 地区公共イメージ委員会)、平野洋一(5/22 京都東)、城戸利枝(5/22 京都東・5/23 地区2026-27年度 地区補助金審査・交付決定会) 各君

職場訪問 【訪問先：株式会社福井新聞社】



職業奉仕委員会 石川 浩基 副委員長

今回の職場訪問例会は、株式会社福井新聞社様の多大なるご厚意により、実現することができました。福井新聞社は、地域に根ざした福井県の基幹報道機関として、長年にわたり、福井の社会、文化、そして人々の暮らしを支えてこられました。

本日は、その歴史的・文化的な歩みと、時代の変化に対応した取り組みの一端に触れることができます、大変意義深い機会です。

挨拶



株式会社 福井新聞社 代表取締役社長 吉田 真士 様

福井ロータリークラブの皆様、ようこそ弊社にお越しをいただきました。心から歓迎を申し上げます。また、福井ロータリークラブは江守会長のもと、このたび創立75周年を迎えられたとのこと、本当におめでとうございます。

さて、弊社は1899年に創立し、おかげさまで127年目を迎えています。会社名の通り新聞を作っている会社であり、毎日夜の12時ぐらいを締め切りにして、世の中で起こったことを取材し、記事にして、レイアウトをして、見出しを付けて、それを印刷して県内全域の販売店に届ける。そこからは約2,000人の配達員の皆さんが、各家庭に早ければ3時ごろ、遅くても6時ごろまでにはお届けをする。そういったことを台風の日も大雪の日も、毎日続けている会社であります。前夜に起こったことが翌朝に新聞として私の家にも届くわけで、毎日よくやってるな、うちは職人芸の集合体だな、なんてことを日々思っています。

弊社の一番の商品は「情報」というものであり、その情報の発信方法は紙だけではなく、ネットにも流し、その形はテキストだけではなく動画や音声にも広がっています。社屋の二階には動画スタジオも設けています。

「D刊」という商品があり、非常に便利で面白い内容に育ってきています。「福井新聞オンライン」というニュースサイトや、いろいろなキュレーションサイトにも発信していて、実は業界内では高い評価をいただいています。

それと、新聞社の仕事は記者だけではなく、皆様に大変お世話になっている広告の仕事があり、イベントをする事業のセクションもあります。イベントについては県内外で年間、だいたい3,000件ほど関わらせていただいています。

あと、せっかくなのでお伝えしたいのは、福井新聞社は新聞を作っている会社から、新聞も作っている会社に「変化」を進めているということです。新聞購読と広告が会社創立以来、売上の二本柱でしたが、イベントやデジタル分野、不動産やマーケティング、コンサルなど、福井のためになるなら何をしてもいいというコンセプトで、三本足の経営を目指しています。新しい売上は昨年度でだいたい全体の3割ちょっとになってきました。いろいろな会社と連携することも増え、皆様にもぜひよろしくお願いいたします。

ということで本日はこの後、その新しくやっている分野の一部についてご紹介をさせていただき、その後は新聞製作のシンボルとも言える高速輪転機や新聞製作の歴史を知っていただく展示コーナーをご覧ください。

みなさまぜひ本日は、新聞社がいろいろと進化をしながら、志の高い大勢の社員が毎日、福井という地域に寄り添い、福井の発展、福井の課題解決に向け頑張っている、その一端をご理解いただけたらと思います。どうかよろしくお願いたします。

「新聞おもしろ館」および「新聞輪転機」見学



【会社紹介】



株式会社 福井新聞社 メディアビジネス局 部長 島田 琢哉 様

演 題 「福井新聞社のデジタル戦略」

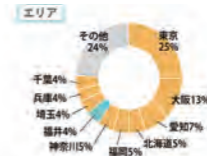
- ◆ 紙もデジタルも全力で
 - ・ 地方新聞業界は紙とデジタルは「カニバる」存在として、長らく定義
 - ・ 福井新聞社は独自路線。人・企業とのエンゲージメント手段としてデジタルに注力
 - ・ 地域の暮らし、営みに寄り添った取り組みには「紙」も「デジタル」も関係ない



地方新聞業界において「デジタルのトップランナー」という評価が定着

- ◆ 自社 Web サイト月間平均閲覧者数 1070万回 (自社 Web サイト月間平均閲覧者数) 全国の地方新聞社でトップ 53 県外からの自社 Web サイトアクセス比率

96%



- ◆ LINE ニュースアワード 4年連続大賞 地方メディアIII部門(41メディア)

- ◆ 全国有数のデジタル知見を有する新聞社へ

- ・ SEO (検索エンジン最適化) に対する高度なノウハウを蓄積
- ・ GEO (生成 AI エンジン最適化) に備えた Web サイト運営を先取り
- ・ インターネット上でのコンテンツ流通に関する最適解をデザイン

- ◆ コンテンツマーケティングサービス

■概要

- ・ 検索エンジンの評価の高い福井新聞社ホームページに、クライアントのインタビュー等の記事体広告を掲載。
- ・ 記事は福井新聞社が培った SEO (検索エンジン最適化)、GEO (生成エンジン最適化) ノウハウに基づいて構成。
- ・ Web 広告等の掲出と組み合わせ、検索エンジン上の存在感と確実なページビュー (閲覧実績) を提供。

- ◆ アドバイザリーサービス

■概要

クライアントの経営課題に応じた方向性、具体的施策などを助言。コンテンツ流通を把握したセールスプロモーション施策についてマス～SNS 媒体を駆使して組み立てが可能。プレスリリースの本当に効果的な打ち手戦略などもアドバイス。

【福井新聞社のデジタル戦略最新事例】

ふくいのデジタルについて

会社名：株式会社ふくいのデジタル

設立日：2022年9月5日

事業内容：

- スマートフォンアプリサービス
- 「ふくアプリ」事業
- マーケティングリサーチ事業
- コンサルティング事業他



株式会社 福井新聞社 執行役員メディアビジネス局長 滝本 光男 様

本日は福井新聞社にお越しいただきありがとうございました。福井新聞社の取り組む事業イベントについてご案内です。福井新聞社は、300を超える主催事業を手掛けておりますが、近々予定されている催しのパンフレットを、お手元の封筒にご用意いたしました。

- ・ リッチでプレミアムな旅行が楽しめる「オーバーマップス」は昨年の案内ですが、今年度も予定しています。
- ・ 7月18日から始まるポップサーカスは、福利厚生などでご利用いただく企業さまも多くおられます。特別価格のご用意もご用意です。
- ・ 島田から説明のあったDXに関するサービスも併せて、ご関心の向きは、メディアビジネス局にご相談ください。